

平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月30日

上場会社名 株式会社ワンダーコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3344 URL http://www.wonder.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日下 孝明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 塚田 英雄 (TEL) 029-853-1313
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	42,485	29.0	156	△45.4	228	△35.5	138	178.6
25年2月期第2四半期	32,930	7.3	285	△32.7	354	△24.7	49	—

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 190百万円(178.1%) 25年2月期第2四半期 68百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	25.76	—
25年2月期第2四半期	9.51	—

(注) 当社は平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第2四半期	42,375	12,517	25.8	2,029.62
25年2月期	38,308	12,493	28.5	2,028.58

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 10,916百万円 25年2月期 10,912百万円

(注) 当社は平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年9月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年2月期(予想)の期末の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の平成26年2月期(予想)の期末の1株当たり配当金は2,500円00銭となります。

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,500	38.4	1,300	87.4	1,350	59.6	1,100	58.1	204.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年2月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) 株式会社ニューウェイブディストリビューション、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年2月期2Q	5,403,600株	25年2月期	5,403,600株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年2月期2Q	25,000株	25年2月期	24,400株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年2月期2Q	5,378,943株	25年2月期2Q	5,228,171株
----------	------------	----------	------------

(注) 当社は平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	10
セグメント別商品別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策の効果等を背景とする円安株高が進行し、消費マインドが好転しつつあるものの、雇用情勢や実体経済は依然として厳しく、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは更なる事業拡大のため、TSUTAYA事業を展開している株式会社ケイ・コーポレーションと平成25年8月に資本業務提携契約を締結いたしました。

WonderG00事業におきましては、平成25年7月に、シニア層からキッズ層までの3世代で楽しめる次世代型実験店舗として「WonderG00宇都宮店」を改装いたしました。また、新星堂事業との共同仕入による値入率の改善、ポイント付与率の見直し、アミューズ機器の全店導入等による売上総利益率の改善や、店舗運営経費の圧縮、LED照明の導入等による販管費の削減を図ってまいりましたが、売上高減少による売上総利益高の減少を補うことができず、厳しい状況が続きました。

WonderREX事業におきましては、販売チャネルを拡大するため、店頭商品をオンラインショップに出品し、店舗では販売が困難だった稀少品を全国規模でご提供することが可能となりました。また、お客様が寛げるコーナーとしてカフェ自販機やキッズスペースを「WonderREX竜ヶ崎店」等に設置し、よりお客様にご来店しやすい店舗環境を整備いたしました。

TSUTAYA事業におきましては、TSUTAYAのF C企業様から11店舗の営業を譲受け、内4店舗においてWonderG00事業のゲーム売場を併設するなど、事業の拡大に努めてまいりました。また、連結子会社である株式会社サンレジャーにおいて、独自で展開している有料の年間会員サービス「ファースト会員」の増加により、安定的な収益を獲得することができました。

新星堂事業におきましては、音楽ソフト及び映像ソフトの新規発売タイトルの不足等により売上高が減少したものの、在庫管理に関するシステム環境の整備が完了し詳細なデータの把握が可能となったことから、より実態を反映する在庫評価方法に変更したことで売上総利益高は増加いたしました。

店舗面におきましては、当第2四半期連結会計期間末の店舗数はWonderG00事業102店舗（内、F C 22店舗）、WonderREX事業17店舗、TSUTAYA事業62店舗、新星堂事業131店舗、合計312店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は42,485百万円（前年同期比29.0%増）、営業利益156百万円（前年同期比45.4%減）、経常利益228百万円（前年同期比35.5%減）、四半期純利益につきましては、連結子会社である株式会社新星堂の本社移転に伴う本社ビル売却の特別利益の発生等が加わり、138百万円（対前期比178.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、23,617百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,664百万円増加いたしました。これは主に商品が1,385百万円、現金及び預金が744百万円増加したとによるものです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、18,758百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,402百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が316百万円減少したものの、有形固定資産が1,514百万円増加、無形固定資産が204百万円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、20,993百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,907百万円増加いたしました。これは主に買掛金が1,106百万円、短期借入金が2,820百万円増加したことによるものです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、8,864百万円となり、前連結会計年度末に比べ134百万円増加いたしました。これは主に長期預り保証金が43百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、12,517百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益138百万円と、剰余金の配当134百万円の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月8日付で公表しました連結業績予想を修正しております。詳細は、平成25年9月26日付で公表いたしました「特別利益の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社ニューウェイブディストリビューションを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,182,217	2,926,609
受取手形及び売掛金	1,451,873	1,780,836
商品	13,925,169	15,311,146
貯蔵品	34,218	18,429
未収入金	1,788,796	1,788,320
繰延税金資産	836,005	779,166
その他	740,528	1,020,030
貸倒引当金	△6,399	△7,197
流動資産合計	20,952,409	23,617,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,924,504	5,126,394
その他(純額)	2,985,762	4,298,195
有形固定資産合計	7,910,267	9,424,590
無形固定資産		
のれん	599,732	789,985
その他	430,910	445,221
無形固定資産合計	1,030,642	1,235,206
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,339,327	6,341,295
その他	2,326,049	1,960,938
貸倒引当金	△249,708	△203,427
投資その他の資産合計	8,415,668	8,098,805
固定資産合計	17,356,578	18,758,602
資産合計	38,308,988	42,375,945

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,870,082	7,976,821
短期借入金	4,150,000	6,970,000
1年内返済予定の長期借入金	1,930,835	1,994,952
未払法人税等	454,563	139,570
賞与引当金	169,102	179,528
ポイント引当金	1,400,567	1,199,103
その他	2,110,726	2,533,460
流動負債合計	17,085,878	20,993,436
固定負債		
長期借入金	5,514,114	5,521,759
退職給付引当金	575,688	576,724
長期預り保証金	327,080	371,060
資産除去債務	848,257	822,344
繰延税金負債	361,548	282,769
その他	1,103,039	1,289,898
固定負債合計	8,729,728	8,864,557
負債合計	25,815,607	29,857,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,900	2,358,900
資本剰余金	2,379,688	2,379,688
利益剰余金	6,188,762	6,193,229
自己株式	△15,230	△15,592
株主資本合計	10,912,121	10,916,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36	266
その他の包括利益累計額合計	36	266
新株予約権	40,957	—
少数株主持分	1,540,266	1,601,458
純資産合計	12,493,381	12,517,951
負債純資産合計	38,308,988	42,375,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	32,930,817	42,485,887
売上原価	23,700,370	28,802,437
売上総利益	9,230,446	13,683,450
販売費及び一般管理費	8,944,911	13,527,409
営業利益	285,535	156,041
営業外収益		
受取利息	22,276	22,321
受取手数料	61,564	75,590
その他	47,299	61,821
営業外収益合計	131,140	159,734
営業外費用		
支払利息	60,966	74,270
その他	1,372	12,855
営業外費用合計	62,338	87,125
経常利益	354,337	228,649
特別利益		
固定資産売却益	7,177	92,541
新株予約権戻入益	167	40,957
事業構造改善引当金戻入額	—	9,809
特別利益合計	7,344	143,308
特別損失		
固定資産除却損	—	29,208
減損損失	44,608	40,220
貸倒引当金繰入額	90,116	33,000
特別損失合計	134,724	102,428
税金等調整前四半期純利益	226,957	269,528
法人税、住民税及び事業税	167,324	75,541
法人税等調整額	△9,180	3,886
法人税等合計	158,143	79,428
少数株主損益調整前四半期純利益	68,813	190,100
少数株主利益	19,085	51,543
四半期純利益	49,728	138,556

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	68,813	190,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△293	438
その他の包括利益合計	△293	438
四半期包括利益	68,520	190,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,484	138,787
少数株主に係る四半期包括利益	19,035	51,752

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(株式取得による会社等の買収)

当社は、平成25年8月29日開催の取締役会において、株式会社ケイ・コーポレーションの株式を取得し、子会社化することを決議し、平成25年9月1日付で、子会社化いたしました。

1. 取得による企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称	株式会社ケイ・コーポレーション
事業の内容	音楽・映像ソフト、書籍、ゲームの販売及び音楽・映像ソフト、コミック等のレンタル

(2) 企業結合を行った主な理由

株式会社ケイ・コーポレーションは音楽・映像ソフトやコミックレンタル等のTSUTAYA事業を17店舗(平成25年9月1日現在)を展開しております。群馬県、宮城県を中心に展開しており、当社と重複しない地域における立地での2社の連携は市場シェア拡大等の相互補完の関係にあります。

また、当社子会社である株式会社サンレジャーと同じTSUTAYA事業を取り扱うことから、共同商品調達・共同商品開発による顧客価値の増大、人事交流や店舗運営ノウハウの共有による生産性の向上といったシナジーを得ることも可能となります。

当社は、株式会社ケイ・コーポレーションの有するエリア及び人的資産によるノウハウを活用し、消費者のニーズに応えるための専門性及び利便性の更なる強化、より効率的な店舗運営を達成することで、業種業態を超えた企業間競争が激化するエンタテインメント小売業界の再構築を目指しております。

(3) 企業結合日

平成25年9月1日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

株式会社ケイ・コーポレーション

(6) 取得した議決権比率

企業結合直前に所有している議決権比率	33.3%
企業結合日に追加取得した議決権比率	33.2%
取得後の議決権比率	66.5%

(注) 企業結合直前に所有していた議決権比率には当社の連結子会社である株式会社サンレジャーが所有していた議決権比率であります。

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価とした株式取得により、当社が議決権の66.5%を獲得したためであります。

2. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	従来から保有している株式会社ケイ・コーポレーションの株式の 企業結合日における時価	100,000千円
	企業結合日において取得する株式会社ケイ・コーポレーションの 株式の時価	99,500千円
取得に直接 要した費用	アドバイザー費用等	2,800千円
合計		202,300千円

3. 被取得企業の取得原価と取得するに至った取引ごとの取得原価の合計額との差額

一千円

4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

現時点では確定しておりません。

(2) 償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(重要な資産の譲渡)

当社の子会社である株式会社新星堂は、平成25年9月26日の取締役会において、下記のとおり、固定資産を譲渡することについて決議いたしました。

1. 譲渡の理由

資産効率の向上と財務体質の強化のため下記物件を譲渡することといたしました。

2. 譲渡資産の内容

譲渡資産の内容及び所在地	帳簿価格	譲渡価格	現況
千葉県柏市柏一丁目822番地22号 土地 647.97㎡ 建物 2,868.15㎡	799,877千円	2,000,080千円	新星堂 柏店

3. 譲渡先の概要

譲渡先は国内の不動産事業者ですが、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。

なお、当社と譲渡先との間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はございません。

4. 譲渡の日程

取締役会決議	平成25年9月26日
譲渡契約締結	平成25年9月26日
物件引渡日	平成25年10月末日(予定)

5. 当該事象の損益に与える影響額

平成26年2月期第3四半期決算において、固定資産売却益1,178,582千円(概算額)を計上する予定であります。

5. 補足情報

セグメント別商品別販売実績

(単位：百万円、%)

商品名		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)		前年同 四半期比
		金額	構成比	
ゲームソフト 及び関連商品	新品	4,587	10.8	△ 13.4
	中古品	2,259	5.3	△ 18.2
	卸売	931	2.2	△ 23.4
	計	7,778	18.3	△ 16.1
音楽ソフト	新品	1,525	3.6	△ 14.4
	中古品	658	1.6	△ 13.9
	卸売	335	0.8	△ 8.4
	計	2,519	5.9	△ 13.5
映像ソフト	新品	1,002	2.4	7.3
	中古品	664	1.6	△ 6.2
	卸売	251	0.6	△ 7.9
	計	1,918	4.5	0.2
書籍	新品	6,397	15.1	△ 2.7
	中古品	256	0.6	△ 18.4
	卸売	692	1.6	△ 9.6
	計	7,346	17.3	△ 4.0
化粧品	新品	1,007	2.4	△ 4.9
	卸売	82	0.2	△ 0.9
	計	1,090	2.6	△ 4.6
携帯電話	新品	1,752	4.1	△ 22.4
レンタル	レンタル	2,013	4.7	6.1
その他 ※2	その他	1,404	3.3	61.4
WonderG00事業	新品	16,273	38.3	△ 9.1
	中古品	3,839	9.0	△ 15.6
	レンタル	2,013	4.7	6.1
	その他	1,404	3.3	61.4
	卸売	2,294	5.4	△ 15.2
	計	25,824	60.8	△ 7.5
リユース商品		2,721	6.4	8.7
その他		123	0.3	△ 5.3
WonderREX事業	計	2,844	6.7	8.0
TSUTAYA事業	計	4,999	11.8	123.9
新星堂事業	計	8,662	20.4	—
報告セグメント計		42,331	99.6	29.1
その他	計	154	0.4	15.1
合計		42,485	100.0	29.0

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 WonderG00事業その他には、トレーディングカード(中古品)349百万円が含まれております。

3 セグメント間取引については、相殺消去しております。

4 前連結会計年度末において株式会社新星堂を当社の連結子会社とし、報告セグメント「新星堂事業」を新たに追加しております。